

全国福祉栄養士協議会会員各位

依頼状(お願い)

栄養成分表示がある調理加工済み食品パッケージの収集・提供のお願い

東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 社会予防疫学分野 佐々木 敏

全国福祉栄養士協議会の皆様にはいつもたいへんお世話になっております。ご多忙の折、恐縮ではありますが、お願いしたいことがございます。ご協力を賜れば幸いと存じます。どうか、よろしくお願い申し上げます。

■【背景】佐々木が主任研究者をさせていただいております厚生労働省の研究『日本人の食塩摂取量減少のための生体指標を用いた食事評価による食環境整備に関する研究(H23-循環器等(生省)一般-001)』において、『調理加工済み食品の食塩等含有量データベースの作成』を進めています。これは、来年度に行う詳細な食事記録調査のための調査システム開発の一環です。これはこの研究に留まらず、あらゆる食事記録調査で必須のデータベースになると思います。

現在は、次の2つの方法でデータを収集しています。

- ① ホームページ上に公開されているものを転記する、
 - ② 調理加工食品を製造・販売している企業さんに依頼状を送付し、当該情報の送付をお願いする、
- しかし、①は網羅的とは呼ぶにはあまりに少なく、②は予想以上に(予想したとおり?)協力率が芳しくなく、苦境に陥っています。そこで、勝手ながら、皆様の助けを借りられないものかというお願いです。

■【お願いの内容】勤務しておられる施設等で購入し、利用した食品、ご自分・施設の職員さん・ご家族・お知り合い(だれでも歓迎)が購入した食品で栄養成分表示があるもののパッケージ(包装袋・箱など)を可能な限りたくさん! 集めて、それを宅急便で当研究室にご送付いただきたいというお願いです。必要な添付情報は何もありません。施設名、購入日、購入者氏名も不要です。収集したパッケージ数なども不要です。

たいせつなのは、『できるだけたくさん!』のパッケージ(包装袋・箱など)を入手することです。

パッケージに重複があってもまったくかまいません。パッケージはきれいでもまったく問題ありません。パッケージの全体が大きい場合は食品名の詳細が特定できる部分、会社名、栄養成分表示がわかればよいで、一部分だけじゅうぶんですが、わざわざ小さく切るのもめんどろうだと思えます。一部破れているなど、破損していてもかまいません。なお、このデータベースの福祉施設での将来における利用も考えますと、特殊用途食品なども収集対象に含めておくほうがよいと思えます。

宅急便は着払いで下記宛にお送りください。宅急便伝票の【ご依頼主】欄には、お送りくださる方の氏名、住所、電話番号等をご記入ください。クロネコヤマト便が希望ですが、それ以外どの会社でも対応可能です。

【送付先】 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学医学部2号館(本館)2階

東京大学大学院医学系研究科 社会予防疫学分野

佐々木 敏(ささき さとし) 電話:03-5841-7872、FAX:03-5841-7873、 e-mail: stssasak@m.u-tokyo.ac.jp

ご送付は前期(1月下旬頃)・中期(2月中旬頃)・後期(最終便=これで終わり:3月中旬[15日くらい]頃)くらいに分けていただくと助かります。それ以上に分けて送っていただくと、こちらが迅速に入力できますのでさらに助かります。

年度末で皆様非常にお忙しいときですが、栄養士業務の向上にもつながることと思いますので、どうか、積極的なご協力をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。ご不明の点は、上記にメールかお電話にてお問い合わせください。

佐々木 敏